

芝富士ジャイアンツ新聞

代表者 森谷 広

打った、走った、投げた、守った、勝った！**芝G 4年生チーム(4,3,2年生) 全員野球で
川口市北支部4年生大会決勝進出！**

2月2日(土) 芝富士小にて行われた4年生大会の準決勝で、芝富士Gが、17-0で前川ジャガーズに圧勝し、同大会の決勝進出を決めた。

この準決勝でも、芝富士Gの選手全員が、失敗をおそれず、伸び伸びと元気一杯にプレー出来ていた事が、印象的であり、またそれが一番の勝因であったのだろう。



決勝戦は、2月11日(月) 13:00から芝富士小にて、強豪、川口ドラゴンズと。対戦相手もよく鍛えられたチームではあるが、ここまで来たら、あとひとつ。

平成9年以來の4年生大会優勝を目指して、芝富士G 4年生チーム、がんばれ！

さあ、6年生、5年生も 頑張るぞ！

6年生は、2月10日の卒団交流試合を残すだけとなったが、この二試合は、入団してからこれ迄の、芝富士G生活の締めくくりの試合として、思いっきりプレーし、思いっきり野球を楽しんでほしい。そして、この試合でひとりひとりの選手達が、自分なりに、何かまたひとつ新しい、野球の面白さ、楽しさのようなものを見つけて、今まで感じていた以上に、「野球ってやっぱり楽しいよなあ。」という思いを持ってくれば、と願っている。

5年生は、3月21日から始まる、新6年生としての「新人戦」(第78回川口市少年軟式野球大会)に向けこれから通常の練習と合わせ、実戦経験を積む為に、何試合かの練習試合をこなしていく事になるだろう。

練習試合では勝ち・負けにこだわる必要はなく、選手達は、ごく基本的な事ではあるが、次のような心構えで試合にのぞんでほしい。

①攻撃時

バッターボックスに入ったら、「よし、ヒットを打つぞ！」という気持ちを強く持つ事。空振りしたらいやだな、という気持ちは忘れる。空振り、大いに結構。

塁に出たら、「次の塁ももらうぞ！」という気持ちを強く持つ事。(特にリードの時)牽制アウトになったらいやだな、という気持ちは忘れる。小さなリードでは、次の塁はねらえないぞ。

②守備時

相手の攻撃を早く終わらせたければ、早くアウトを3つ取る事、だよな。「よし、次のアウトは自分がとるぞ！」という気持ちを持つ事。エラーしたらいやだな、という気持ちは忘れる。打球が自分のところへ、来い、来いと思っていると、エラーもしないんだって。(いや、これは、本当の話)

相手に3点、4点とられたら、自分たちは5点、6点とればいいのだから。失敗をおそれず、芝富士Gのみんな、頑張れ！！

芝富士ジャイアンツ新聞

代表者 高橋健次

第7回 卒団記念大会 芝富士G 惜敗**でも、キラリと光るプレーも！**

2月10日(日)、川口市少年軟式野球連盟28チーム中、20チームが参加して行われた第7回卒団記念大会にて、芝富士Gは惜しくも2敗。6年生にとっては、小学校生活で最後の大会となった。

(第一試合)

芝富士 ジャイアンツ	0 0 0 2 1 0 3	須合一金巻
新郷キングナイン	0 0 2 2 1 X 5	二塁打: 武田

(第二試合)

芝富士ジャイアンツ	2 0 0 0 0 2	金巻一須合、大竹
前川バンビーズ	5 3 1 0 X 9	本塁打: 金巻

試合に先立ち戸塚第二グラウンドで行われた開会式では、芝富士G キャプテン 金巻広道君が全選手を代表し、「小学生として最後の大会となる卒団交流記念大会で、カー杯プレーします！」と、立派に選手宣誓をした。



全選手の代表として宣誓をした芝富士G主将 金巻君

試合では敗れたものの、6年生、また来年度最上級生となる5年生の選手たちも、随所に素晴らしいプレーを見せてくれた。

圧巻は、第一試合、5回の裏、1アウト1塁の場面。

小学生の野球では、かなり難易度が高く、練習はするものの、通常の試合ではなかなか決らない、内野ゴロ ダブルプレーを芝富士Gのショート浅沼(公)、セカンド島田、そしてファースト武田が見せてくれた。

練習の成果を、このような大試合で披露してくれる選手たち。監督、コーチ、また試合の応援にきてくれているお父さん、お母さんたちにとって、何よりも嬉しい事である。

また、2月3日には、北支部において平成13年度の閉会式が行なわれた。芝富士Gは、チームとして、6年生の部で第3位の表彰を受け、個人では、鹿俣君(6年)が優秀選手賞、松本君(6年)、大竹君(5年生)が敢闘賞を受賞した。

3月21日から始まる第78回川口市少年軟式野球大会から、5年生選手たちが最上級生として試合にのぞむことになる。卒団していく6年生たちから受け継いだ芝富士スピリッツをもって、頑張ってください。

集まれ元気な小学生(1年生以上の男女)！ 団員募集中！

スポーツをとおして、健全な心と体を育成します。

監督：平田 繁

TEL：268-9321

芝富士 G 4年生チーム(4,3,2年生)

おめでとう!!

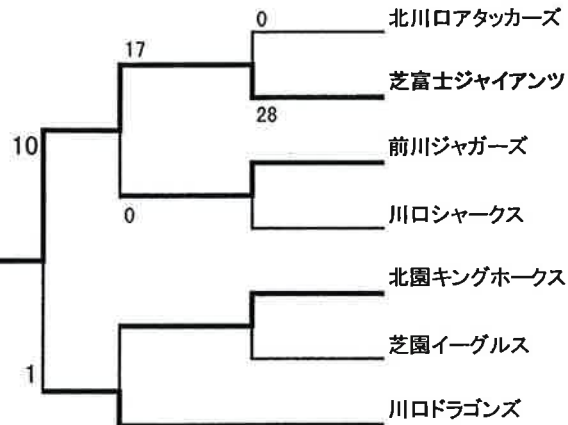
川口市北支部4年生大会、全員野球で **優勝!**

芝富士 G	4	3	0	3	10
川口 D	1	0	0	0	1

(規定により4回コールドゲーム)

(芝富士 G) 伊藤-高原
二塁打:一戸、伊藤

芝富士 ジャイアンツ
(4年ぶり3度目)



スコアボードだけを見れば、芝富士 G のワンサイドゲームのようであるが、試合の流れを大きく芝富士 G に引き寄せたプレーが、1回の裏にあった。1回の表に4点を先取したものの、その裏、川口 D に1点を返され、2アウトながら走者2、3塁の場面。芝富士 G 伊藤(4年)の投じたボールを川口 D の6番打者がバットの芯でとらえ、ヒット性の打球は1、2塁間を抜けライトへ。定位置に守っていた芝富士 G のライト庄子(3年)は、打球に合わせて前進し、しっかりと捕球すると、無駄のないステップで、1塁へ好送球。ボールはバッターランナーの足より先に、ファースト一戸(4年)のミットにおさまり、アウト。3アウトチェンジでこの回の失点を1点だけに抑える事が出来た。もし、この庄子のナイスプレーがなかったら…。川口 D の走者2人は、2アウトの場面であるから当然、打者が打ったと同時にスタートしており、2点を追加され、1点差に迫られながら、尚も川口 D の攻撃が続いていたのは間違いないだろう。試合の流れ、という事を考えると、このプレーは芝富士 G を勝利に導いたプレーといっても過言でないだろう。「庄子、ナイスプレー！」

この試合後に、北支部4年生大会の閉会式がとり行われたが、11人全員が優勝チームメンバーとして表彰され、個人賞では、投打に大活躍の伊藤君(4年)が最優秀選手賞を、またキャプテンとしてチームを引っ張り攻守に活躍した一戸君(4年)が優秀選手賞、また、3年生ながら、一番打者として好打、好走塁を見せ、また全試合ショートを守り抜いた浅沼君が敢闘賞を、それぞれ受賞した。



右から、一戸(翔)、伊藤、市川(諒)、新国(智)、森下庄子、浅沼(勇)、菊地、河内、一戸(大)、高原の優勝した11人のメンバー。



選手全員(23人)と、弟、妹たち、お母さん、監督、コーチ、これが芝富士ジャイアンツファミリー。でも、6年生(7人)が巣立っていくと、何人…?

芝富士ジャイアンツ新聞

代表者 高橋健次

芝富士ジャイアンツ 健闘中！

春から夏にかけての公式大会シーズン真っ只中、芝富士Gの選手たちが大健闘をしている。6年生－5名、5年生－3名と、2学年合わせても9つのポジションを埋められず、以下4、3、2年生となるチーム編成ながら、これまでの大会で好成績をおさめている。

第78回川口市軟式少年野球大会（於：荒川グランド）

1回戦(3月24日－青木中央フォースリーグ戦)

芝富士 G	1 4 3 5 2	15	武田－大竹
青木中央 F	0 0 2 0 2	4	

(本塁打) 伊藤、新国

* 第78回大会結果

優勝 : 川口レインボーファイターズ

準優勝 : 上青木少年野球クラブ

3位 : 川口イーグルス、北園キングホークス

2回戦(4月 7日－青木バッファローズ戦)

芝富士 G	1 1 0 0 0 0	2	武田－大竹
青木 B	1 0 0 0 0 0	1	

準々決勝(4月14日－川口イーグルス戦)

川口 E	3 1 2 3 0	9
芝富士 G	0 0 6 0 0	6

大竹・武田－武田・大竹

芝富士Gは、ベスト8となり、ヤクルト選抜大会への出場を決めた。

この78回大会を最後に、浅沼勇輝君(現4年生)が引越しの為退団する事となった。兄の公晴君(現中学1年生)と兄弟ともに抜群のセンスをもち、昨年度の北支部4年生大会(当時は3年生)では、一番バッターでショートを守り、チーム優勝の立役者であった。



勇輝、新しいチームでも芝富士Gにいた時のように、元気一杯に頑張れ！

そして、またどこかのグランドで会おう。



芝富士ジャイアンツ 三つの心得

1. 練習に泣き、試合で笑え。
2. 礼儀・あいさつ・思いやりの心
3. 一球入魂、全員野球

芝富士ジャイアンツは、試合で勝つ事を優先させるチームではありません。最近の子供たちは、「挨拶ができない」「我慢強くない」「集中力がない」などと世間では言われて

いますが、野球というスポーツのなかで、子供たちがこれらの力を培っていけるよう、監督はじめコーチも、この「三つの心得」を常に頭において、子供たちと頑張っていきたいと思っています。

集まれ元気な小学生(1年生以上の男女)！団員募集中！

スポーツをとおして、健全な心と体を育成します。

申し込み先：池田正隆(事務局)

TEL(048)269-2281

北支部リーグ戦（北支部 7チーム、全6試合）

（4月20日 川口シャークス戦 於：芝富士小）

芝富士 G	00000 0	大竹-武田
川口 S	2500X 7	

（4月28日 前川ジャガーズ戦 於：前川小）

芝富士 G	02313 9	大竹・武田・伊藤-武田・大竹・武田	（本塁打）新国、菊地
前川 J	01503 9		

（4月29日 川口ドラゴンズ戦 於：芝富士小）

芝富士 G	013000 4	武田-大竹
川口 D	100101 3	

（5月12日 芝園イーグルズ戦 於：芝富士小）

芝富士 G	012301 7	武田-大竹
芝園 E	010002 3	

この北支部リーグ戦において、3勝2敗1分の結果となり、川口市の東・西・南・北 各支部から4チームが出場して行われる第79回川口市少年軟式野球大会-夏の大会-の出場を決めた。

（5月19日 北園キングホークス戦 於：芝富士小）

芝富士 G	00020 2	武田-大竹
北園 KH	2311X 7	

（6月1日 北川口アタッカーズ戦 於：芝富士小）

北川口 A	000000 0	
芝富士 G	01300X 4	武田-大竹

ヤクルト選抜大会

（6月2日 浦和ヤンキース戦 於：道満公園野球場）

浦和 Y	30220 7	武田-大竹
芝富士 G	00011 2	

新入団員紹介のコーナー

川口市にある28チームのなかでも、決して大きなチームでない、むしろ少人数の部類に入る芝富士ジャイアンツに、4人の仲間が新たに加わった。（1, 好きな食べ物 2, 好きな科目 3, 好きなプロ野球選手）



大津泰智君（3年）

1. すし

2. 図工、理科

3. 阿倍選手(巨人)



斉藤雅生君(2年)

1. さくらんぼ、いちご

2. 図工、国語

3. 松井選手(巨人)



重枝勇也君(2年)

1. さくらんぼ、いちご

2. 図工、体育

3. 松井選手(巨人)



江口吉計君(2年)

1. ぎょうざ、ラーメン

2. 図工、せいかつ

3. 松井選手(巨人)

川口市少年軟式野球連盟・スポーツ少年団 **芝富士ジャイアンツ**
平成15年 駆け抜けてきた一年をリフレイ

おもな大会の成績

【6年生】

〈第81回大会〉

●0-7 青木サンガース

〈北支部6年生大会〉

●2-13 前川ジャガース

●1-7 川口ドラゴンズ

○11-0 北川口アタッカーズ

○11-3 芝園イーグルス

○15-7 川口シャークス

○5-3 北園キングホークス

〈第82回大会〉

●3-5 西川口タイガース

●1-2 川口イーグルス

〈南埼玉大会〉

○9-2 北園キングホークス

〈草加近隣大会〉

●3-5 新和エラース

〈一発貫太大会〉

○12-0 中央グッドホーイズ

●2-5 戸塚イーグルス

〈第83回大会〉

○4-3 前川バンビーズ

●1-10 戸塚ジャガース

【5年生以下】

〈北支部5年生大会〉

●5-8 北園キングホークス

○8-1 芝園イーグルス

○10-2 前川ジャガース

○8-1 川口ドラゴンズ

○8-3 川口シャークス

○11-1 北川口アタッカーズ

〈白鳩大会〉

○8-1 川口イーグルス

●1-8 差間フェニックス

【4年生以下】

〈オレンジリーグ〉

●3-14 川口ジャイアンツ

○12-0 青木バッファローズ

●3-6 赤井少年野球

●3-5 川口レッドホークス

〈北支部4年生大会〉

●3-4 川口シャークス



1月15日 グランド開き
みんなで記念撮影

1月18、19日
卒団旅行
水上大穴スキー場



卒団した第14期生たち

桜井 翔(センター)

新国翔大(サード)

武田悠希(ピッチャー)

大竹祐貴(キャッチャー)

市川 準(ライト)

6年生がわずか5人のメンバーでしたが
第78回大会、第80回大会、西新井杯、
一発貫太ではベスト8の成績を残しました。



将来の芝富士Gを背負うオレンジリーグたち・・・ あいさつもまだバラバラだけど大きな声はでています

2年生もガンバリました

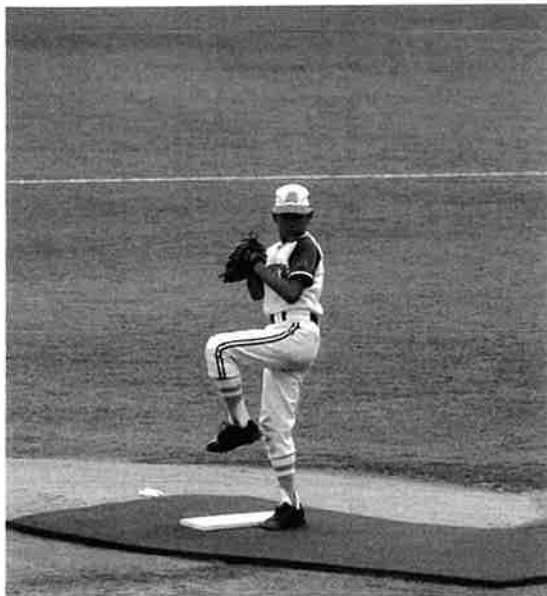
- 1月 ・13日 グラント'開き、初練習、新年会
 ・18・19日 卒団旅行(水上少年自然の家)
- 2月 ・8日 卒団交流大会
 ・11日 連盟卒団フェスティバル(東スポ)
 ・15日 親子ソフトボール大会
- 3月 ・2日 第14期生卒団式・定期総会
 ・21日 第81回大会開幕(1回戦敗退)
 ・30日 埼玉県スポーツ少年団総合開会式(県営大宮公園球場)
- 4月 ・13日 北支部6年生リーグ戦スタート
 ・29日 足立区西新井リーグ出場
 ・浅田裕也、佐藤祐亮入団
- 5月 ・北支部6年生リーグ戦:4勝2敗で準優勝
 ・杉浦広基入団
- 6月 ・1日 青少年まつり(グリーンセンター)
 ・8日 スポ少年団フェスティバル(神根運動公園)
 ・22日 北支部5年生リーグ戦スタート
 ・29日 第82回大会開幕(1回戦敗退)
 ・森下和貴、廣瀬康浩、仲二見佳樹、吉田夏生入団
- 7月 ・21日 オレンジリーグ開幕
 ・26・27日 芝富士まつり(模擬店出店)
 ・秋庭広大、廣瀬直人、菅遥入団
- 8月 ・2・3日 夏キャンプ合宿(名栗せせらぎキャンプ場)
 ・23日 南埼玉交流会(道満グリーンパーク)
 ・24日 草加市近隣大会出場(草加総合グラウンド)
 ・北支部5年生リーグ戦:5勝1敗で準優勝
- 9月 ・20日 芝富士小運動会
 ・27日 文蔵小運動会
 ・新国智之復帰、鶴田真教、岩木玲入団
- 10月 ・12日 一発賞太大会(2回戦敗退)
 ・13日 支部代表選手選抜大会(川口市営球場)
 ・野澤愛利、巫覧、鶴田泰崇入団
- 11月 ・1・2日 芝富士公民館文化祭(模擬店出店)
 ・3日 第83回大会開幕(2回戦敗退)
 ・24日 白鳩杯大会(ベスト8)
 ・運動適性テストの実施
- 12月 ・13日 芝富士G忘年会
 ・14日 スポーツ少年団駅伝大会(青木公園)
 ・20日 クリスマス会、納会



8月2、3日 夏キャンプ合宿(名栗せせらぎキャンプ場)



第83回大会は改装された市営球場で開会式



10月13日支部代表選手選抜大会で北支部のエースとしてマウンドにあがった伊藤。強打の東支部選抜を相手に力投をみせた。



第83回大会 1回戦の相手は古豪・前川バンビーズ(04-3)

芝富士ジャイアンツ新聞

代表者 高橋健次

今年も選手たちは、練習に、また試合によく頑張った。泣いたり喜んだりの一年であったが、たくさんの仲間たちが増えた事も芝富士GIにとって大きな喜びである。新しい仲間も含めて選手たちの素顔を一挙全員紹介しよう。題して、

「芝富士ジャイアンツ 選手名鑑」 (①名前②学年③背番号④得意な科目⑤将来の夢)



①一戸翔太
② 6年
③ 10
④図工
⑤ ?



①伊藤亮平
② 6年
③ 1
④体育・図工
⑤甲子園・プロ野球選手



①高原健太
② 6年
③ 2
④体育・理科
⑤プロ野球選手



①新国智之
② 5年
③ 13
④体育
⑤プロ野球選手



①河内祐太郎
② 5年
③ 6
④体育
⑤プロ野球選手



①森下陽介
② 5年
③ 3
④国語
⑤プロ野球選手



①庄子拓真
② 5年
③ 4
④体育
⑤プロ野球選手



①菊地大成
② 5年
③ 5
④体育・図工
⑤プロ野球選手



①吉田直生
② 5年
③ 7
④体育・図工・理科・国語
⑤プロ野球選手



①浅田裕也
② 5年
③ 8
④算数
⑤プロ野球選手



①佐藤祐亮
② 5年
③ 9
④図工・音楽
⑤プロ野球選手



①秋庭広大
② 5年
③ 11
④家庭・図工
⑤漁師・農業・ダイバー



①廣瀬直人
② 5年
③ 12
④算数
⑤おそば屋



①野沢愛利
② 5年
③ 23
④体育
⑤消防士



①一戸大輝
② 4年
③ 14
④体育
⑤プロ野球選手



①斉藤訓寛
② 4年
③ 15
④体育
⑤プロ野球選手



①鶴田真教
② 4年
③ 16
④体育
⑤プロ野球選手



①野沢亜寛
② 4年
③ 24
④体育
⑤消防士



①杉浦広基
② 3年
③ 20
④体育・国語・算数
⑤プロ野球選手



①江口吉計
② 3年
③ 19
④算数・理科・図工
⑤プロ野球選手



①森下和貴
② 3年
③ 21
④体育
⑤プロ野球選手



①斎藤雅生
② 3年
③ 17
④理科
⑤プロ野球選手



①臼井勇也
② 3年
③ 18
④図工
⑤プロ野球選手



①廣瀬康浩
② 3年
③ 22
④算数
⑤プロ野球選手



- ①鈴木翔登
- ②2年
- ③31
- ④生活
- ⑤プロ野球選手



- ①仲二見佳樹
- ②2年
- ③32
- ④算数
- ⑤芝富士Gの監督



- ①吉田夏生
- ②2年
- ③33
- ④算数・体育・図工
- ⑤メジャーリーガー/カメラマン



- ①菅 遥
- ②2年
- ③34
- ④国語・図工
- ⑤プロ野球選手



- ①岩木 玲
- ②2年
- ③35
- ④算数
- ⑤プロ野球選手



- ①鶴田泰崇
- ②2年
- ③36
- ④体育
- ⑤プロ野球選手

あえかなる 花びらのごとグローブを
かざし捕りたり二年生の子

夢をいつまでも大切に。来年は得意な科目をなるべく増やそうね。

芝富士ジャイアンツ選手たちの体力について

11月22日に行われた「運動適性テスト」において、芝富士ジャイアンツ選手の種目別平均点を出してみた。結果は、

- | | |
|---------------|------|
| (1) 立幅とび | 5.0点 |
| (2) 上体おこし(腹筋) | 7.6点 |
| (3) 腕立てふせ | 4.8点 |
| (4) 時間往復走 | 5.9点 |
| (5) 5分間走 | 4.2点 |

端的に言えば、芝富士ジャイアンツの選手たちは、腕の力と持久力が少し足りないようだ。持久力はすべての練習において必要な力であるし、また腕の力は、試合において芝富士Gが目指す「点を取られたら、打って取り返す」野球に必要な力(もちろん腕の力だけでバッティングは出来ないが…)である。

野球のためだけでなく、小学生の本分である勉強をすることにおいても、体力や集中力が必要である事は言うまでもない。野球というスポーツを通じて、選手たちがこれらの力を養ってほしい。

選手たちへ — 冬休み(お正月)の過ごし方

短い冬休み、学校の宿題や塾、そのほか習いごとたくさんあると思うが、毎日少しずつでも簡単な運動はしよう。

例えば、腕立てふせ(上体おこし)が20回出来る人ならば、それより少ない10回の腕立てふせを少し早いペースで、1日に何度(5度とか)かやれば(これくらいは簡単に時間もかからずに出来るでしょう)、冬休みが終るところには、20回出来た腕立てふせが、30回出来るようになるはず。但し、毎日続ける事が大切です。

素振りでもランニングでもよいでしょう。自分で自分の目標をたてて毎日がんばってください。

とくにこの春から中学生になる6年生の諸君、野球部やシニア等で野球を続けるのであれば、この冬休みはしっかりと体力をつけるチャンスです。

1月の初練習で、よりたくましくなった君たちに会えることを楽しみにしてるよ。

集まれ元気な小学生(1年生以上の男女)！団員募集中！

スポーツをとおして、健全な心と体を育成します。

申し込み先:池田正隆

TEL:(048)269-2281

2004年がスタート！ GO・GO！芝富士ジャイアンツ！！



晴天に恵まれた1月11日(日)、芝富士小学校で「グランド開き」を行いました。
今年一年間の選手たちの活躍と無事を祈り「お清め」をしたあと、「親子ソフトボール大会」で汗を流し
2004年の芝富士ジャイアンツはスタートしました。

第9回 川口少年野球卒団記念交流大会

いよいよラストステージ。下級生は6年生のプレーを目に焼きつけて下さい。

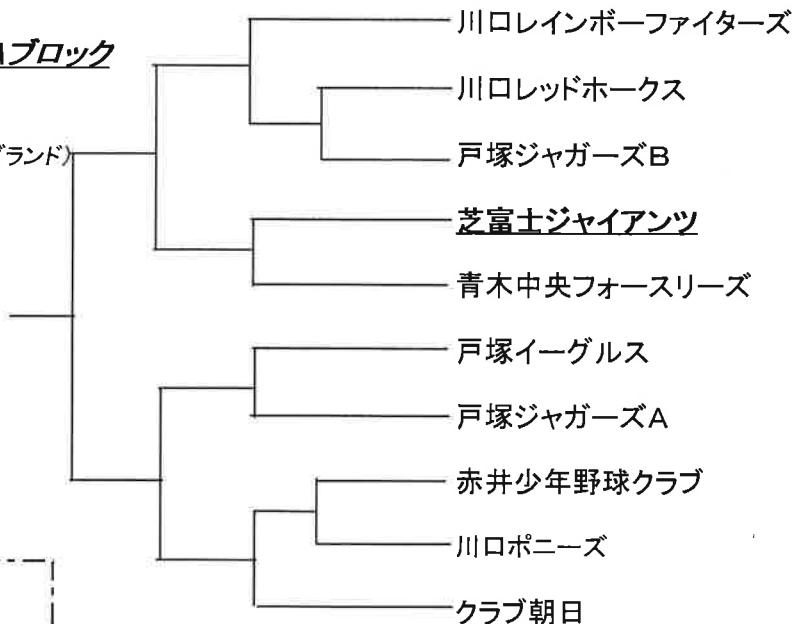
Aブロック

1回戦 2/7 11:00～

青木中央フォースリーズ (戸塚榎戸グランド)

勝てば、2回戦は

強豪・レインボーファイターズ？



☆今後の予定☆

2/11(祝) 連盟卒団フェスティバル

3/7(日) 芝富士G第15期生卒団式
芝富士G定期総会

3/20(土) 第84回川口市少年軟式野球大会①

3/21(日) 第84回川口市少年軟式野球大会②

Bブロック



総勢40名、卒団旅行で群馬県水上へ

1/17、18 川口市立水上自然少年の家・大穴スキー場



大雪の天気予報が大きくはずれ、絶好の雪遊び日和となりました。前日まで降り積もった、やわらかく、まっ白いきれいな雪で思いっきり、スキー・ソリ遊び。そして雪合戦にかまくら作り……とても楽しく、有意義なあっという間の2日間でした。

真っ白な雪！澄みわたる青空！そしてみんなのこの笑顔！

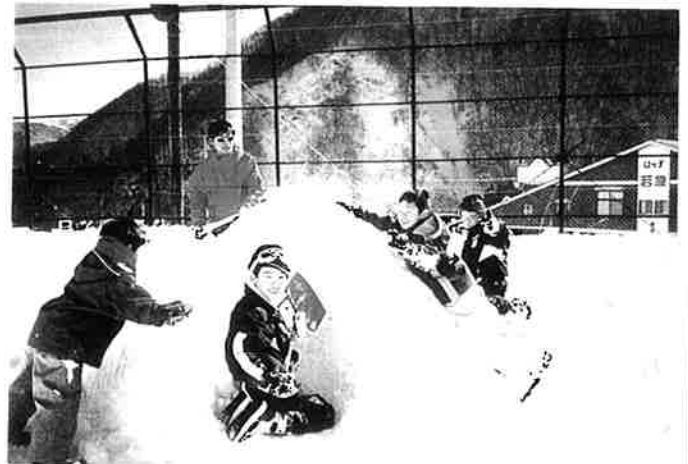
写真中央は、3年後芝富士Gに入団することを監督と「約束」した、仲二見武と庄子大河。



いざ ゲレンデへ！

みんな なかなか様になってる……

ん？ おいおい雅生 ひとりだけスキーはいてないよ???



廣瀬コーチの指揮のもと、かまくら作りに精を出す面々。なぜか野球の練習時より一生懸命な、吉田夏生・臼井勇也・廣瀬康浩・一戸大輝。

芝富士G 野球教室①

【チームワーク】

「チームワーク」。野球のような「団体スポーツ」は、これがとても大切です。チーム全体のことを考えながら、練習をし試合をしていきます。ひとりの力で相手に勝つことはなく、全員の力が結集したときに勝利が生まれます。

チームワークとは、おたがいの気持ちを理解しあい、チームメイトのプレーがしやすいように協力することです。たとえばキャッチボールです。相手の胸に投げてあげると、とりやすいし、また投げやすくなります。これがチームワークの原点なのです。

ひとりの選手がいくらがんばっても一人分の活躍しかできません。けれども選手全員が一丸となれば、人数以上の力が発揮されます。チームワークがしっかりしたチームは、個人の力が劣っていても、大きなパワーを出し、強力なチームにも勝つことができるのです。

☆☆ 選手募集 ☆☆

集まれ！元気な小学生（1年～5年生）
スポーツを通じて、
健康な体と健全な心を養います。

主な成績

H05年 第51回大会 第3位
H06年 第56回大会 準優勝
H10年 第67回大会 第3位
H11年 第69回大会 第3位
H11年 第70回大会 準優勝

伝言板

次号は
卒団記念特集号です。

会長：高橋健次／事務局長：池田正隆／監督：平田 繁

芝富士ジャイアンツ新聞 (卒団記念号)

15期生 卒団おめでとう

キャプテン

一戸 翔太 (1塁手)

伊藤 亮平 (投手)

高原 健太 (捕手)



夢に向かって突っ走れ!!

「夢」のない人には「目標」がない 「目標」のない人には「計画」がない
「計画」のない人には「行動」がない 「行動」のない人には「成功」はない
野球も勉強も同じ、できないのは「自分の責任」 足りないのは「自分の努力」
「成功」するのも、「失敗」するのも、自分自身の「努力」しだい!!

監督 平田 繁

15期生のあゆみ

1998年(1年生時)

一戸翔太、伊藤亮平入団(5月)

2000年(3年生時)

高原健太入団(6月)

2001年(4年生時)

オレンジリーグ

○6-5 川口ジャイアンツ

○7-2 赤井少年野球

△5-5 青木パファローズ

●5-9 レインボーファイターズ

○11-6 川口レッドホークス

北支部4年生トーナメント大会(優勝)

○28-0 北川口アタッカーズ

○17-0 前川ジャガーズ

○10-1 川口ドラゴンズ

2002年(5年生時)

北支部5年生リーグ戦(優勝)

○9-0 北園キングホークス

○8-3 川口シャークス

○12-2 前川ジャガーズ

○21-1 芝園イーグルス

○10-0 川口ドラゴンズ

○12-3 北川口アタッカーズ

白鳩杯大会

●1-8 八幡木少年野球(鳩ヶ谷)

2003年(6年生時)

第81回川口市大会

●0-7 青木サンガース

北支部6年生リーグ戦(準優勝)

●2-13 前川ジャガーズ

●1-7 川口ドラゴンズ

○11-0 北川口アタッカーズ

○11-3 芝園イーグルス

○15-7 川口シャークス

○5-3 北園キングホークス

第82回川口市大会

●0-5 西川口タイガース

●1-2 川口イーグルス

草加近隣大会

●3-5 新和エラース(三郷)

一発貫太大会

○12-0 中央グッドホーイズ

●2-5 戸塚イーグルス

第83回川口市大会

○4-3 前川バンビーズ

●1-10 戸塚ジャガーズ

スライバック(入団時のインタビュー ①好きな野球選手②好きな食べ物③好きな勉強)



一戸翔太

1年生の5月に入団

①巨人：上原、高橋②カレーライス③体育・図工・生活



伊藤亮平

1年生の5月に入団

①巨人：松井(現ヤンキース)、仁志、西武：松坂

②さかな③図工



高原健太

3年生の6月に入団

①巨人：松井(現ヤンキース)②梨③理科



平成13年(2001年) 北支部4年生トーナメント大会で優勝。決勝戦は川口トコグンズに 10-1の快勝。



平成14年(2002年) 北支部5年生リーグ戦を全勝優勝。写真は、前川ジャガース戦 12-2で圧勝(前川小学校)



平成15年(2003年)3月21日 荒川運動公園
第81回大会は悔しい1回戦敗退 (●0-7 青木サンガース)

芝富士ジャイアンツ3つの心得

- 1 練習に泣き、試合で笑え!
- 2 礼儀・あいさつ・思いやりの心!
- 3 一球入魂、全員野球!

.....いつまでも忘れないでほしい.....



平成15年10月19日 東スポーツセンター
一発貫太大会の3回戦で、強豪・戸塚イーグルスと対戦 (●2-5 戸塚イーグルス)



平成15年11月3日 川口市営球場
第83回大会は改装された市営球場で、古豪・前川ハンピースと対戦 (○4-3 前川ハンピース)

	優勝	準優勝	3位
81回大会 H15年3月	戸塚イーグルス	クラブ朝日	差間フェニックス 川口レインボーファイターズ
82回大会 H15年7月	戸塚イーグルス	中央グッドボーイズ	差間フェニックス 川口ジャイアンツ
83回大会 H15年11月	中央グッドボーイズ	差間フェニックス	戸塚イーグルス 川口レインボーファイターズ

☆☆選手募集☆☆

集まれ!元気な小学生(1年~5年生)
スポーツを通じて、
健康な体と健全な心を養います。

主な成績

H 5年 第51回大会 第3位
H 6年 第56回大会 準優勝
H10年 第67回大会 第3位
H11年 第69回大会 第3位
H11年 第70回大会 準優勝

伝言板

次号は3月20日から始まる
第84回大会を速報します。

会長:高橋健次 事務局長:池田正隆 監督:平田 繁

芝富士ジャイアンツ新聞

第84回川口市少年軟式野球大会 差間フェニックスが制す!!

芝富士Gは 赤井少年野球クラブに5-5の引き分け（抽選により1回戦敗退）

平成16年3月21日 神根運動公園

1回戦

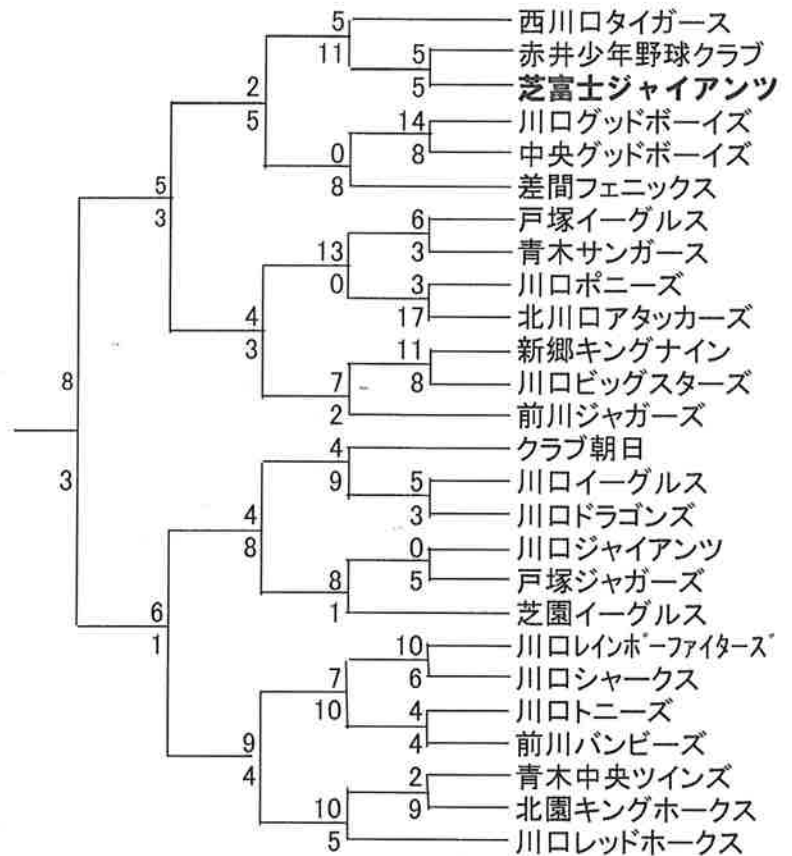
芝富士G	1	0	3	0	1	0	5
赤井少年	1	2	0	0	2	0	5
	菊地一河内						三塁打：新国



3月20日、開会式は市営球場で行われた。
式途中で降り始めた冷たい雨が、徐々に強くなっていく...



1回戦は、開会式直後の第一試合の予定であったが.....。
スターティングメンバーが電光掲示板に表示されたが、雨足が強くなり無念の中止。



優勝：差間フェニックス

準優勝：戸塚ジャガーズ

第3位：前川バンビーズ・戸塚イーグルス

6年生の試合結果

1/31	△5-5	川口トランス	芝富士小
2/01	●1-2	レッドタイガース(北区)	〃
2/07	●1-8	戸塚ジャガーズ	戸塚第2グラント
2/11	●6-11	川口イーグルス	安行スポーツC
2/15	○7-3	西ヶ丘ヤンガース(北区)	芝富士小
2/21	○8-7	差間フェニックス	差間小
2/22	●1-12	北園キングホークス	在家小
2/29	●3-10	新郷キングナイン	新郷東小
3/06	●2-3	川口トニーズ	領家小
3/14	△4-4	前川バンビーズ	南町グラント
3/20	△5-5	赤井少年野球	神根運動公園
3/28	○8-3	南小少年野球(鳩ヶ谷)	芝富士小
4/03	○11-4	川口シャークス	柳崎スポーツ公園
4/10	○6-4	川口ジャイアンツ	芝富士小
4/11	○22-6	川口ビッグスターズ	幸並中
4/17	○17-7	豊春ジャガーズ(春日部)	春日部宮川小
4/18	○4-1	芝園イーグルス	芝富士小
4/24	○8-0	川口シャークス	在家小
4/25	○8-7	大宮シャークス(さいたま)	大宮泰平小

又三郎 春一番に 去るごとく
砂塵吹きぬけて 子ら校庭に消ゆ

銀鱗に 舞いくる雪が ふれしとき
融けて焔めき 手の魚は春

池田正隆

5年生の試合結果

2/01	●1-12	レッドタイガース(北区)	芝富士小
2/29	●2-12	新郷キングナイン	新郷東小
4/11	○5-4	戸塚ジャガーズ	芝富士小

4年生の試合結果

4/03	●2-13	川口シャークス	柳崎スポーツ公園
4/25	△8-8	南浦和アタックス	芝富士小

川口北支部6年生リーグ戦がスタート

上位4チームが、6月19日から開幕する 第85回大会(支部選抜大会)に出場できます。

芝富士G 開幕2連勝!好発進!! 第3戦は 5/9 前川ジャガーズ

	芝富士	川口D	北園	芝園E	川口S	前川J	北川口	勝ち	負け	得失差
芝富士ジャイアンツ				○4-1	○8-0			2		
川口ドラゴンズ						○	○	2		
北園キングホークス				●		○		1	1	
芝園イーグルス	●1-4		○					1	1	
川口シャークス	●0-8								1	
前川ジャガーズ		●	●						2	
北川口アタッカーズ		●							1	

オレンジリーグ (4年生以下) いよいよ開幕!!



※撮影日 鶴田泰崇くんと菅 遥くんは休みでした

オレンジリーグとは?

公式戦ではありません。勝敗にこだわらず、試合の機会が少ない低学年に野球の楽しさを体験させることを目的とします。

★6チームが参加(芝富士G、レインボーファイターズ、レッドホークス、青木中央ツインズ、赤井少年野球、川口ジャイアンツ)

D号球(オレンジボール)を使用/5回80分(75分をこえて新しいイングにははいりません)/塁間23m・投捕間15m

初戦は川口レインボーファイターズと対戦

4月29日(祝) 西沼グラウンド 8:30 開会式

9:00 第1試合 芝富士ジャイアンツ X レインボーファイターズ

新入団員の紹介

庄子 翼くん (3年生)



好きなプロ野球チーム : 巨人
好きな野球選手 : イチロー
好きな(得意な)勉強 : 図工
将来の夢 : プロ野球選手

★★★ 選手募集 ★★★

集まれ!元気な小学生(1年~5年生)

スポーツを通して、健康な体と健全な心を養います。

※体験入団は随時行なっております。お気軽にご参加ください。

- ① 野球を含めてスポーツには当然ですがルールがあります。ルールを守らなければ競技として成り立ちません。ルール、マナー、モラルといったものが崩壊しつつある今の社会において、ルールの遵守など正常な社会生活に必要な適応力が身につきます。
- ② 野球のような団体競技にはチームワークが必要です。ここでは自分勝手な事は通用しません。すぐ「キレル」子供が多いと言われていますが、共通の目的を持つことにより、お互い助け合い、はげまし合いながら、チームの仲間との連帯意識が生まれます。変わらぬ友情が生まれます。
- ③ 1年生から6年生までがいっしょに活動しています。それによって上級生は下級生に対して、思いやりやいたわりの気持ちを持つようになります。将来、弱者への配慮をもてる人間に成長します。
- ④ 練習練習の体験によって、ひとつひとつ積み上げることの大切さ、忍耐して向上する事の大切さを学び、物事を最後までやりとげる強い意志を養います。

編集部より

芝富士Gというスポーツ少年団は、実に多くの人達に支えられて活動を続けてきています。チームの指導者や父母の皆さんはもちろんですが、地域の団体として学校教職員の方や公民館、町内会の方々、また少年軟式野球連盟に属する団として、市内の他のチームやその指導者、連盟役員関係者等々に暖かく見守られて、そして支えられているのです。

我が子の人生のほんのわずかな一時期ではありますが、私達の知らないところで、名前も顔もわからない多くの人達の“力と心”が働いているのです。

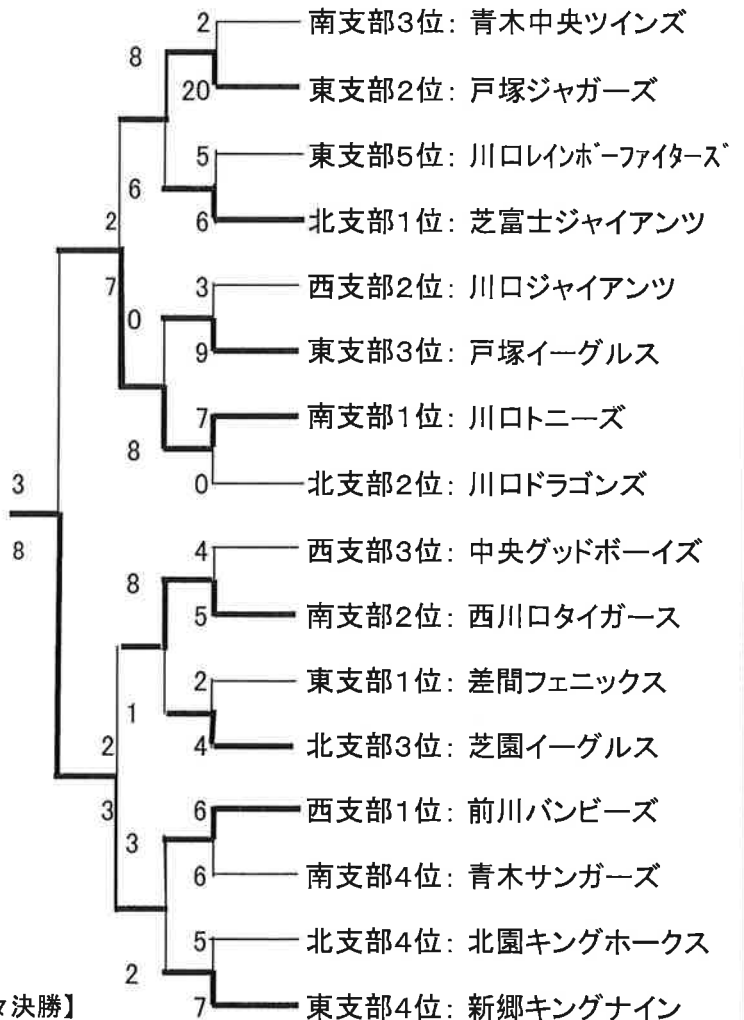
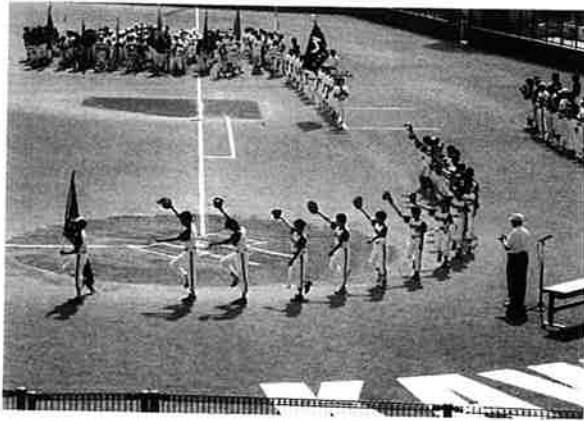
各方面に感謝しつつ、チームのことは現場の指導者と父母会全員で協力して守っていきたいものです。

芝富士ジャイアンツ新聞

第85回川口市少年軟式野球大会(支部代表選抜大会) 6/19市営球場で開幕

芝富士Gベスト4まであと一歩 第84回大会の準優勝・戸塚ジャガーズに、6-8サヨナラ負け

差間フェニックスが敗れる大波乱!!
優勝は前川バンビーズ



【1回戦】

6月19日 川口市営球場

川口レインボーF	2	0	0	0	3	5
芝富士ジャイアンツ	1	0	1	4	X	6

菊地・森下・杉浦一河内
二塁打:菊地

【準々決勝】

6月20日 神根グランド

芝富士ジャイアンツ	0	1	3	2	0	6
戸塚ジャガーズ	1	0	3	2	2X	8

菊地・杉浦一河内
本塁打:新国 三塁打:河内 二塁打:菊地

オレンジリーグ(4年生以下) は開幕2連勝!!

4月29日 西沼グランド

○11-1 川口レインボーファイターズ
二塁打:廣瀬、岩木



6年生に負けにくい立派な選手宣誓をする杉浦広基

5月23日 新郷南小学校

○9-1 青木中央ツインズ
二塁打:廣瀬、杉浦、白井、



川口北支部6年生リーグ戦 全勝優勝!!

上位4チームは第85回川口市少年軟式野球大会(支部代表選抜大会)へ!

	芝富士	川口D	北園	芝園E	川口S	前川J	北川口	勝ち	負け	分	順位
芝富士ジャイアンツ		O6-4	O8-7	O4-1	O8-0	O15-0	O5-2	6			1
川口ドラゴンズ	●4-6		O12-0	O9-3	O11-0	O25-0	O9-1	5	1		2
北園キングホークス	●7-8	●0-12		●1-4	△5-5	O16-0	O15-0	2	3	1	4
芝園イーグルス	●1-4	●3-9	O4-1		O9-2	O15-4	●6-7	3	3		3
川口シャークス	●0-8	●0-11	△5-5	●2-9		O13-1	△13-13	1	3	2	6
前川ジャガーズ	●0-15	●0-25	●0-16	●4-15	●1-13		●2-14		6		7
北川口アタッカーズ	●2-5	●1-9	●0-15	O7-6	△13-13	O14-2		2	3	1	5

① 4月18日 (芝富士小学校)

芝園E 0 0 0 1 0 0 | 1
芝富士G 2 0 1 1 0 0 | 4
二塁打: 河内・新国

② 4月24日 (在家小学校)

川口S 0 0 0 0 0 | 0
芝富士G 4 2 1 0 1X | 8



北支部リーグ戦で6年ぶり2度目の優勝を果たした芝富士G16期生。

③ 5月2日 (芝富士小学校)

芝富士G 0 1 0 0 0 2 2 | 5
北川口 0 0 0 2 0 0 0 | 2
二塁打: 吉田

④ 5月9日 (芝富士小学校)

前川J 0 0 0 0 | 0
芝富士G 5 2 8 X | 15
二塁打: 河内

⑤ 5月16日 (芝富士小学校)

芝富士G 2 0 1 0 0 2 1 | 6
川口D 3 0 1 0 0 0 0 | 4

⑥ 5月30日 (芝富士小学校)

芝富士G 0 0 1 0 7 | 8
北園KH 2 3 0 1 1 | 7
二塁打: 吉田・秋庭

★★ 今後の予定 ★★

7/04(日) 北支部5年生リーグ戦②

7/11(日) 北支部5年生リーグ戦③

7/18(日) 北支部5年生リーグ戦④

7/24(土) 芝富士まつり

7/25(日) 芝富士まつり

7/31(土) 夏キャンプ合宿

8/01(日) 夏キャンプ合宿

8/14(土)、15(日) 休み

★★★ 選手募集 ★★★

集まれ! 元気な小学生(1年~5年生)

スポーツを通して、健康な体と健全な心を養います。

※体験入団は随時行なっております。お気軽にご参加ください。

- ① 野球を含めてスポーツには当然ですがルールがあります。ルールを守らなければ競技として成り立ちません。ルール、マナー、モラルといったものが崩壊しつつある今の社会において、ルールの遵守など正常な社会生活に必要な適応力が身につきます。
- ② 野球のような団体競技にはチームワークが必要です。ここでは自分勝手な事は通用しません。すぐ「キレる」子供が多いと言われてはいますが、共通の目的を持つことにより、お互い助け合い、はげまし合いながら、チームの仲間との連帯意識が生まれます。変わらぬ友情が生まれます。
- ③ 1年生から6年生までがいっしょに活動しています。それによって上級生は下級生に対して、思いやりやいたわりの気持ちを持つようになります。将来、弱者への配慮をもてる人間に成長します。
- ④ 練習練習の体験によって、ひとつひとつ積み上げることの大切さ、忍耐して向上する事の大切さを学び、物事を最後までやりとげる強い意志を養います。

スポーツ少年団が毎月発行している小冊子に

子供たちが書いた詩がのっていました。その中から2つの詩を紹介いたします。

ものにはいのちがある

えんぴつにも
けしゴムにも 命(いのち)がある
いま 使っている
グローブも バットや スパイクも
いつ こわれるか わからない
たくさん はたらいて
命(いのち)が おわるのです
ものの 命(いのち)を たいせつにしよう
自分の 命(いのち)のように

はきもの

はきものを そろえると 心(こころ)も そろう
心(こころ)が そろうと はきものも そろう
ぬぐとき そろえておくと
はくときに 心(こころ)が みだれない
だれかが みだしておいたら
だまって そろえてあげる
そうすれば きっと
みんなの 心(こころ)も そろうでしょう